

2019年2月27日

**研究課題「溜め込み癖の疫学調査」、研究課題「高解像度 MRI による強迫性障害および Hoarding disorder の画像解析」にご協力いただいた皆様へ**

九州大学大学院医学研究院精神病態医学および九州大学病院精神科神経科では、精神疾患の病態の解明や治療につながる生物学的指標の検索を目的として、様々な臨床研究を行っています。この度、2017年3月31日で一旦終了としていた研究課題「高解像度 MRI による強迫性障害および Hoarding disorder の画像解析」について、2019年2月27日より再開することとなりました。本研究では、①2013年6月25日以降、研究課題「溜め込み癖の疫学調査」に参加した方、②2010年12月13日～2017年3月31日までの間に、研究課題「高解像度 MRI による強迫性障害および Hoarding disorder の画像解析」に参加し頭部 MRI 検査を施行した方のデータを二次利用させていただきます。既存のデータを使いますので、新たにお願ひすることはありませんが、匿名化されたデータを使用させていただくことを御了承いただく必要があります。つきまして、下記の説明をお読みいただき、本研究への協力同意を撤回される場合には、お手数ですが、＜同意撤回のための連絡先＞までメールでご連絡ください。

**【研究課題】**

高解像度 MRI を用いたためこみ症の画像解析（許可番号：30-499）

**【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】**

研究機関：九州大学大学院医学研究院精神病態医学、九州大学病院精神科神経科

研究責任者：中尾智博（九州大学大学院医学研究院精神病態医学 教授）

**【対象となる方】**

下記①または②のいずれかを満たす方

①2013年6月25日以降、当研究機関において、研究課題「溜め込み癖の疫学調査」に参加し神経心理機能検査を施行した方。

②2010年12月13日～2017年3月31日までの間に、当研究機関において、研究課題「高解像度 MRI による強迫性障害および Hoarding disorder の画像解析」に参加し、頭部 MRI 検査を施行した方。

**【研究の目的】**

頭部 MRI 検査および神経心理機能検査で得られた結果を基に、疾患の原因となる可能性のある脳機能を明らかにすることを目的としています。

### 【研究の方法】

当研究機関において、「溜め込み癖の疫学調査」または 2010 年 12 月 13 日～2017 年 3 月 31 日までの間に「高解像度 MRI による強迫性障害および Hoarding disorder の画像解析」の臨床研究に参加していただいた方の頭部 MRI 検査および神経心理検査のデータを、個人情報を除いたデータベースを作成して行います。本研究では、当該対象者の方に対して新たに介入を行うことはなく、患者さんの生命や健康に直接影響を及ぼすことはありません。

### 【研究に用いる資料・情報の種類】

年齢、性別、病歴と背景・臨床情報（性別・調査時年齢・発症年齢・同居者の有無・婚姻状況・家族歴・教育歴・職歴・居住環境・診断名・既往歴）、神経心理検査、頭部 MRI 検査

### 【個人情報の保護】

本研究での研究成果は純粋に研究用として用い、学会や論文等で発表するとしても、研究にご協力いただいた方の氏名や住所等のプライバシーを侵害する情報の公開はありません。本研究により得られた情報は、個人識別情報である住所、氏名などを削り、代わりに新しい番号を付け、氏名とこの番号を結びつける対応表を作成します。この対応表は九州大学病院精神科神経科（個人情報管理責任者：九州大学大学院医学研究院精神病態医学 教授 中尾智博）において鍵がかかる棚の中あるいはパスワードの設定されたインターネットに接続されていないパソコンに保管します。

### 【試料や情報の保管等について】

この研究において得られたカルテの情報等は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野において同分野教授・中尾智博の責任の下、10 年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

### 【同意撤回のための連絡先】

九州大学医学研究院精神病態医学 教授 中尾智博

住所：福岡県福岡市東区馬出 3 - 1 - 1

連絡先:bt.group@icloud.com